

3/2

(日)

14:00-15:30
(受付13:00)【参加費】
500円/名事前
申込

新・京都学講座

そねいんせき

「史料×科学でひも解く! 京丹波の曾根隕石」

慶応2(1866)年、現在の京都府船井郡京丹波町に落下した曾根隕石は、現物と記録が揃って残されている国内でも珍しい隕石の一つです。この講座では「史料」と「科学」二つの側面からみた曾根隕石の姿についてお話しします。

★講座の前後に曾根隕石の特集番組を上映します。

①13:20～ ②15:40～ (30分程度)

【講師】河北 秀世氏(京都産業大学理学部教授/神山天文台 台長)
赤羽 莉奈(資料課)

【会場】1階 大ホール 【定員】480名

【申込】ホームページ or お問い合わせ電話番号まで

3/6

3/13

3/27

(木)

13:30-14:15

無料

当日
受付

京都学ラウンジミニ講座

ほうじょうえ

「石清水放生会の歴史-中絶と再興-」

石清水八幡宮で毎年行われている石清水祭(石清水放生会)は、平安時代に成立した祭祀ですが、戦乱により中世に途絶え、およそ200年の空白期間を経て江戸時代に再興された歴史を持ちます。今回は、その中絶と再興の歴史を解説します。

【講師】林 奈緒子(京都学推進課)

【会場】1階 小ホール

【定員】各回 70名

【申込】当日会場にて受付

3/11

(火)

13:30-14:30

無料

当日
受付

海外若手研究員による府民向けセミナー

歴彩館の京都学研究員として、「東松照明と「京都」シリーズ」を研究している外国人の若手研究員が、ひと味違う独自の視点で掘り下げた研究内容を発表します。

【講師】ハン ジヘ(京都学研究員)

【会場】1階 小ホール

【定員】70名

【申込】当日会場にて受付

3/19

(水)

14:30-15:30

無料

当日
受付

資料に親しむ会

「20世紀のすまいをつくった建築家

にしやまうぞう

西山卯三と昭和の京都」

西山卯三(1911-1994)は、1927年に第三高等学校に入学後、人生の大半を京都を拠点として活動しました。西山卯三記念すまい・まちづくり文庫から寄贈された旧蔵資料を紐解き、ここにしかない貴重な記録・証言から昭和の京都を発掘し紹介します。

【講師】松田 万智子(資料課)

【会場】1階 小ホール

【定員】70名

【申込】当日会場にて受付

3/21

(金)

11:30-15:00

彩市 irodori-ichi

京都で話題の味を、歴彩館で楽しめます。自慢のフードやスイーツを是非ご賞味ください。売切れ次第終了です!

【会場】1階 ほっとスペース横

【出店】モグラと散歩(チキン南蛮丼ほか)
micasa(どら焼き)

- 販売メニューは変更となる場合があります。
- ゴミはキッチンカー備え付けのゴミ箱か、ほっとスペースのゴミ箱をご利用ください。
- エコバッグの利用にご協力をお願いいたします。

3/21

(金)

11:30-15:00
雨天中止

本の環 hon no wa

過去のブックイベントで収集した本と、皆さまの「大切だけども読まなくなってしまった」本を交換できるブースです。※過度な汚れ、書き込みや頁外れ等のある状態の本は交換できないことがあります。辞書や参考書、教科書、雑誌のお持ち込みはご遠慮ください。

【会場】1階 ほっとスペース横

【参加方法】

- ① ブースの本棚から交換したい本を3冊までお選びください。
- ② 本が決まったら受付のスタッフまで。
- ③ お持ちいただいた本と3冊まで交換できます。

3/30

(日)

①11:00-12:00
②14:30-15:30
※各受付は
開場60分前【参加費】
小学生以下 600円/名
一般 1,200円/名事前
申込

歴彩館こどもカレッジ

光る影絵劇場「どうぶつウキウキうんどうかい」

京都を中心に活動する「影絵人形劇団むむのこ」による光る影絵劇「どうぶつウキウキうんどうかい」を上演します。色あざやかなブラックライトの世界はとても幻想的!動物たちがくり広げる楽しい運動会を親子でぜひお楽しみください。

【出演】影絵人形劇団むむのこ

【会場】1階 大ホール

【定員】各回480名

【対象】幼児～小学生のお子さまと保護者

【申込】ホームページ or お問い合わせ電話番号まで

展示室のご案内

いまお けいねん

没後100年 今尾景年展
精緻なる花鳥画

【会期】1/11(土)～3/9(日)

※2/23(日)、24(月)は休館日

【平日】9:00-18:00 【土日】9:00-17:00

※2/27(木)、3/6(木)にギャラリートークを開催いたします。各日14:30より(30分程度)。



※特記していないイベントの受付は30分前より開始いたします。 ※各イベントの詳細はホームページをご覧ください ホームページ<https://rekisaikan.jp/>
指定管理者「コングレ・日本管財・丸善雄松堂共同事業体」◇電話番号075-723-4831

各SNSやHPで京都学・歴彩館の情報を発信しています。

ホームページ



Instagram



X(Twitter)



Facebook



		【大ホール/小ホール】	【展示関連】
1	土		【展示室】「没後100年 今尾景年展」 ●1月11日(土)～3月9日(日) ※ 入場無料 ※2/23(日), 24(月)は休館日 [平日] 9:00～18:00 [土日] 9:00～17:00 ・ギャラリートーク 2月27日(木), 3月6日(木)それぞれ14:30より30分程度
2	日	14:00～15:30 (大ホール) 新・京都学講座「史料×科学でひも解く!京丹波の曾根隕石」	
3	月		
4	火		
5	水		
6	木	13:30～14:15(小ホール) 京都学ラウンジミニ講座「石清水放生会の歴史-中絶と再興-」① 14:30～(展示室)「没後100年 今尾景年展 精緻なる花鳥画」ギャラリートーク	
7	金		【1階 京都学ラウンジ】パネル展 嵯峨大念佛狂言保存会 「京の伝統芸能を担う人々」 ●2月1日(土)～3月18日(火) [平日] 9:00～18:00 [土日] 9:00～16:00 ※土日12:00～13:00は閉室 ※3月18日(火)は16:00閉室 京都市の西、嵯峨の釈迦堂の名で親しまれている古刹「清涼寺」の境内で執り行われる「嵯峨大念佛狂言」は、国の重要無形民俗文化財に指定されている民俗芸能です。その伝統芸能を担う人々について、パネル展示で紹介します。
8	土		
9	日		
10	月		
11	火	13:30～14:30(小ホール) 海外若手研究員による府民向けセミナー	
12	水	休館日	
13	木	13:30～14:15(小ホール) 京都学ラウンジミニ講座「石清水放生会の歴史-中絶と再興-」②	【2階 閲覧室】 ●1月6日(月)～3月11日(火) [平日] 9:00～21:00 [土日] 9:00～17:00 資料紹介コーナー 「天文学への誘い」 「江戸のくらしと文化」 パネル展示 「『明月記』にみる藤原定家の天体観測」
14	金		
15	土		
16	日		
17	月		【2階 閲覧室】 資料紹介コーナー [平日] 9:00～21:00 [土日] 9:00～17:00 「ラジオ放送100周年 うつりゆくマスメディア～歴彩館の所蔵資料から～」 ●3月13日(木)～5月13日(火) 「2025年大阪・関西万博記念 博覧会ヒストリー」 ●3月13日(木)～6月10日(火)
18	火		
19	水	14:30～15:30 (小ホール) 資料に親しむ会「20世紀のすまいを生きた建築家 西山卯三と昭和の京都」	
20	木	休館日	
21	金	11:30～15:00 (ほっとスペース他) 飲食ブース出店「彩市 irodori-ichi」&本の交換ブース「本の環 hon no wa」	【京都学ラウンジ】「閲覧室」パネル展示 「京の伝統芸能を担う人々」 「京都学ラウンジ」 「没後100年 今尾景年展」 「閲覧室」資料紹介コーナー
22	土		
23	日		
24	月		
25	火		
26	水		
27	木	13:30～14:15(小ホール) 京都学ラウンジミニ講座「石清水放生会の歴史-中絶と再興-」③	パネル展示 「第13回子ども読書本のしおりコンテスト」 ●3月19日(水)～3月26日(水) 【1階 京都学ラウンジ】 [平日] 9:00～18:00 [土日] 9:00～16:00 ※土日12:00～13:00は閉室 ※3月26日(水)は16:00閉室 【2階 閲覧室】 [平日] 9:00～21:00 [土日] 9:00～17:00 4月23日「子ども読書の日」記念事業として、子どもが積極的に読書を行おうとする意欲を高めるとともに、子どもの読書活動の意義や重要性について府民一人ひとりの理解と関心を深めるために実施します。
28	金		
29	土		
30	日	午前の部 11:00～12:00、午後の部 14:30～15:30(大ホール) 歴彩館こどもカレッジ光る影絵劇場「どうぶつウキウキうんどうかい」	【1階 京都学ラウンジ】パネル展 「府大生による…探検!発見!歴彩館 「コラボで探る京都学」(12)」 ●3月27日(木)～5月13日(火)(予定) [平日] 9:00～18:00 [土日] 9:00～16:00 ※土日12:00～13:00は閉室 ※最終日は16:00閉室 京都府立大学文学部歴史学科の学生による歴彩館所蔵史料の紹介パネルを展示します。
31	月		